

これまで、自然数、整数など、いろいろな数について学んでいます。
 $\sqrt{2}$, $\sqrt{3}$ などの数は、これまで学んだ数とは異なる新しい数です。

整数 m と、0でない整数 n を使って、分数 $\frac{m}{n}$ の形に表される数を **有理数** といいます。

ゆうりすう
 (20) 有理数

→ 分数の形に表せる数のこと。
 (数学のまじり)

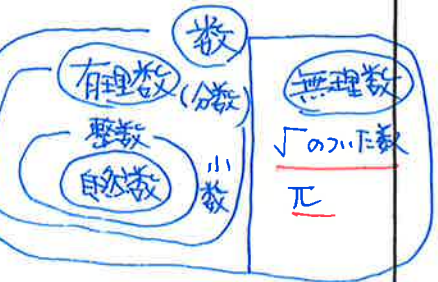
小数も必ず分数の形に
 ↓
 小数
 循環小数

むりすう
 (21) 無理数

(例) $0.12 = \frac{12}{100} = \frac{3}{25}$
 $0.4 = \frac{4}{10} = \frac{2}{5}$

(応用) $0.15151515 \dots$ は分数にできるのか
 $0.151515 \dots = x$ とおくと 100倍する
 $100x = 15.1515 \dots$
 $-) x = 0.1515 \dots$
 $99x = 15$
 $x = \frac{15}{99}$ と表せる。

Point
 循環しない小数 = 無理数



(例) $\sqrt{9}$ は有理数
 $\sqrt{9} = 3$

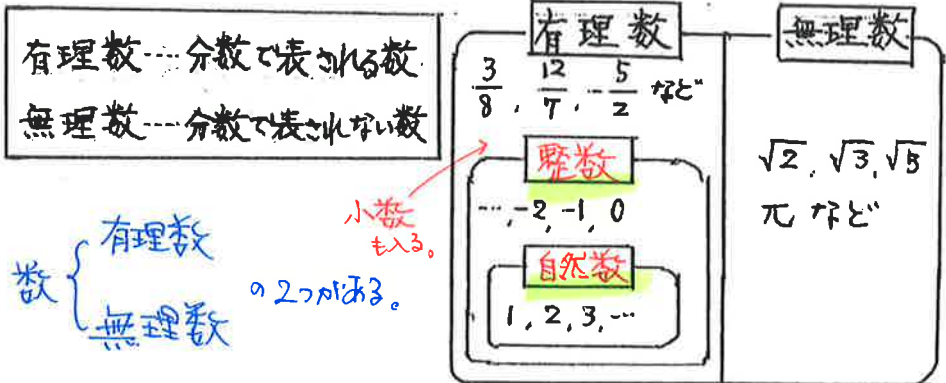
(22) 循環小数

(例) $\frac{1}{3} = 0.3333 \dots = 0.\dot{3}$
 $\frac{5}{11} = 0.454545 \dots = 0.\dot{4}\dot{5}$

- (*) 整数 m は、 $\frac{m}{1}$ と表されるから有理数です。
- $\sqrt{4}$ も、 $\sqrt{4} = 2$ だから、有理数です。
- $\sqrt{5}$ は、 $2 < \sqrt{5} < 3$ だから、整数ではありません。さらに、分数 $\frac{m}{n}$ の形に表されないことも知られています。したがって、 $\sqrt{5}$ は有理数ではありません。

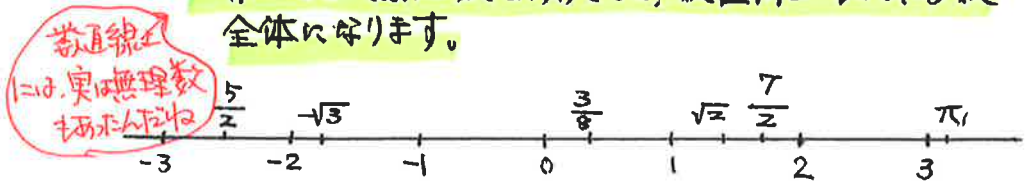
有理数でない数を **無理数** といいます。

- (*) $\sqrt{2}$, $\sqrt{3}$ なども無理数です。
- 円周率 π も無理数であることがわかっています。



数 { 有理数, 無理数 } の2つがある。
 小数も入る。

- $\sqrt{2}$, $\sqrt{5}$, π などの無理数も数直線上に表すことができます。
- 有理数と無理数をあわせると、数直線に表される数全体になります。



数直線上には、実は無理数もあふんぱんあります。

$\frac{12}{7}$ は、小数で表すと
 $1.714285714285714285714285 \dots$
 のように、わり切れず、無限小数になりますが、ある位より先は、決まった数字がくり返されます。
 このような小数を **循環小数** といい、
 $1.\dot{7}14285$
 のように、くり返される小数部分の **両端の数字** の上に点をつけて表します。

②③ $\sqrt{\quad}$ のついた数の積と商

正の数 a, b について

$$\sqrt{a} \times \sqrt{b} = \sqrt{a \times b}, \quad \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} = \sqrt{\frac{a}{b}}$$

(51ページ)

(例1) $\sqrt{\quad}$ のついた数の積と商 (51ページ)

(1) $\sqrt{18} \times \sqrt{2} = \sqrt{18 \times 2} = \sqrt{36} = 6$ (2) $\sqrt{15} \div \sqrt{6} = \frac{\sqrt{15}}{\sqrt{6}} = \sqrt{\frac{15}{6}} = \sqrt{\frac{5}{2}}$

(問1) 次の計算をなさい。

(1) $\sqrt{10} \times \sqrt{40} = \sqrt{400} = 20$ (2) $\sqrt{7} \times (-\sqrt{2}) = -\sqrt{14}$ (3) $\sqrt{45} \div \sqrt{5} = \sqrt{9} = 3$ (4) $(-\sqrt{14}) \div \sqrt{12} = -\sqrt{\frac{14}{12}} = -\sqrt{\frac{7}{6}}$

$2 \times \sqrt{3}, \sqrt{3} \times 2$ のような横は、記号 \times を省いて、 $2\sqrt{3}$ と書きます。

このような数は

$$2\sqrt{3} = 2 \times \sqrt{3} = \sqrt{4} \times \sqrt{3} = \sqrt{4 \times 3} = \sqrt{12}$$

$$\frac{2}{3}\sqrt{5} = \frac{2}{3} \times \frac{\sqrt{5}}{1} = \sqrt{\frac{4}{9}} \times \sqrt{\frac{5}{1}} = \sqrt{\frac{20}{9}}$$

のように、 \sqrt{a} の形に変形することができます。

$2\sqrt{3}$ は無理数
 $2\sqrt{3}$ はこれ以上
簡単に無理!!

(\sqrt{a} の形に変形する)

- 絶対値の記号
- $\sqrt{1} = 1$
 - $\sqrt{4} = 2$
 - $\sqrt{9} = 3$
 - $\sqrt{16} = 4$
 - $\sqrt{25} = 5$
 - $\sqrt{36} = 6$
 - $\sqrt{49} = 7$
 - $\sqrt{64} = 8$
 - $\sqrt{81} = 9$
 - $\sqrt{100} = 10$

(例2) \sqrt{a} の形にする (52ページ)

(1) $5\sqrt{3} = \sqrt{25} \times \sqrt{3} = \sqrt{25 \times 3} = \sqrt{75}$ (2) $\frac{\sqrt{20}}{2} = \frac{\sqrt{20}}{\sqrt{4}} = \sqrt{\frac{20}{4}} = \sqrt{5}$

(問2) 次の数を変形して、 \sqrt{a} の形に直しなさい。

(1) $2\sqrt{2} = 2 \times \sqrt{2} = \sqrt{4} \times \sqrt{2} = \sqrt{8}$ (2) $3\sqrt{3} = 3 \times \sqrt{3} = \sqrt{9} \times \sqrt{3} = \sqrt{27}$ (3) $\frac{\sqrt{18}}{3} = \frac{\sqrt{18}}{\sqrt{9}} = \sqrt{2}$